

NPO 京都コミュニティ放送 第 130 回 番組審議会 議事録

開催日時：2019 年 4 月 22 日（月）10：30～11：45

会 場：イヌイ四条ビル 3 階「flag 四条」

出席委員：竹下清 岡本卓也 中村正 隅井美沙子 ジェフ・バーグランド 福井秀彦

欠席委員：小泉杏菜

局側委員：松岡千鶴 藤本香

■審議番組 「ことのはラジオ」 番組オーナー 樋口亜耶さん
(毎月第 1 金曜日 18 時から放送の 15 分番組)

■番組審議

冒頭、番組オーナー樋口亜耶さんから番組趣旨の説明があった。

去年 11 月から月 1 回の番組をスタートした。樋口さんは行政書士。仕事を持つ女性を、きちんと後押ししたい。何故その人がその仕事についたのか。又、心に残っている言葉なども紹介したい。「ことのは」は言葉、「ことだま」、大切にしたい。

去年 12 月第 2 回目の放送を聞いて審議に入った。

- ・特に近所の場所の説明は正確に。イベントのお知らせが長い。
- ・番組趣旨は「頑張る女性の応援」なのだから、女性がゲストの回を聞きたかった。
- ・番組の紹介はないのか？
- ・3 回目の放送から入れるようにした。〈樋口〉
- ・コーナー分けをして、メリハリをつけた方が良い。BGM を変えるという方法もある。
- ・「墓地」をテーマにするなら、話の深みがもう少しあって良いのではないか。ラジオを聞いている人との繋がりが見えるような工夫がほしい。
- ・「ことのはラジオ」というタイトルでは番組内容がイメージし難い。イメージわくような言葉を添えると良い。 普遍的な問題をテーマに選んで 2, 3 回シリーズにしても良い。「お墓」は心の問題に繋がる面白いテーマだと思う。
- ・番組趣旨は常に言い続けた方が良い。女性に関する諸問題、お寺の継承問題なども取り上げてはどうか。
- ・放送時間を 18 時にした目的は？BGM が流れっぱなしなのでメリハリがない。おしゃべりと BGM のテンポが違う。トークの間は BGM が無くて良いと思うが、入れるとしたら、もう少しアップテンポの物が良い。今回の番組内容は全体に宣伝臭く感じる。リスナーに関わる心の部分も引き出すような話をしてほしい。メインディッシュだけでデザートが無かったという印象。
- ・中間に BREAK の癒しのインストゥルメンタルの曲があると、どんなゲストであってもホッとする。

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は 2019 年 5 月 14 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2019 年 5 月 14 日からホームページで公開した。